

又会社側は於て九月三日より運轉手五名を採用品ノ運送破十名を要す
 持て居る争議團側は破流ノ解雇ヲ計画し居り。
 又争議團側ノ形勢不利ナリ以テ何時迄考へ出ブルヤと計り難キ一依一最
 重年我中。

標記會社ノ勞働争議ハ其ノ後次第ニ争議團側ノ結束
 乱レ就業者増加ノ傾向アリ爲メニ運轉状況漸次回復
 セラレ九月二十二日午後ノ如キハ稍平穏ニ近キ成績
 ヲ挙クルニ至レルヲ以テ此ノ不利ナル狀勢ヲ挽回ス
 一ノ争議團側ハ就業従業員ニ對シ暴行ヲ加ヘ或ハ自
 動車破毀等ノ暴挙ニ出ツル虞アルヲ以テ嚴重警戒中
 ナルガ其ノ状況左記ノ通り

一、争議團側
 (1) 怠罷業状況

A 運轉台數ヨリ見タル争議状況

業 比 較	平日ノ運轉台數			九月三日ノ運轉台數			九月三日ノ運轉台數		
	午前 七時	正午	午後 六時	午前 七時	正午	午後 六時	午前 七時	正午	午後 六時
上野	四〇	三五	四〇	一一	三〇	二七	二八	二九	三一
新宿	三八	三八	四〇	四	二六	二七	三	三三	三一
品川	二三	二二	二二	四	二	二〇		一九	一七
業平	二二	二五	二二		九	八		一八	一八
合計	一三三	一二〇	一二五	一九	六七	八二	三一	九九	九七

B 走行哩數ヨリ見タル争議状況

業 比 較	平日ノ走行哩			九月三日ノ走行哩			九月三日ノ走行哩		
	上野	四、二五〇			二、一六六			二、八九三	